

青工研かわら版 11月号 vol2



第1ブロック 第8回 ブロック会

テーマ 喜びの探究！7～仲間になれ！～

開催日 2022年11月14日
時間 19:30～21:25
開催場所 FIFTY CLUB FIELD
担当者① 秋山一成（日本木質技研株式会社）
<https://www.nicimo.com/>
担当者② 鈴木駿輔（株式会社東鈴紙器）
<https://www.toureishiki.co.jp/>

フットサルの試合は、担当者（企画者）の秋山チーム・鈴木チームに別れての対戦。前半秋山チームが1得点、後半は鈴木チームが1得点の接戦試合。同点で終了し、最後はペナルティーキックで対決し、秋山チームが見事勝利しました。

仲間からのコメント

ブロック会の目的

本ブロック会は、担当者（企画者）とブロック員が信頼し合える仲間となる事を目的に行いました。主旨説明後、準備体操、ウォーミングアップ、作戦タイムを経て、フットサルの試合へ挑みました。

フットサル終了後のブロック員からのコメントは、担当者（企画者）のブロック会までの動きや試合中の積極的なリードを称える事、信頼し合える仲間になる為に大事な事、そして、今後の青工研活動及び経営者としての期待を込めたコメントが多く出ました。また、チームに分かれての対戦試合でも、ライバル心を燃やし、切磋琢磨する仲間の存在も強く感じる事が出来ました。

フットサル

最後に担当者（企画者）からのまとめを行い、ブロック会は閉会致しました。



担当者（企画者）① 秋山一成

準備期間当初は、自分の気持ち先走り相手の事を一切考えずに行動していました。一方的な自分の言動に対してブロック員から指摘されていく中で気づけたのは、まずは相手の事を理解する事。相手に寄り添う事。その上で自分の気持ちを伝える大切さを知る事が出来ました。



社員に対しても、今までは自分の一方的な気持ちばかり伝えており、社員の気持ちを理解しようとしていませんでした。今後は社員に寄り添い、社員の気持ちを理解する行動・言動を心掛け、信頼し合える関係性を構築して行きたいと思います。

2人とも、青工研に入会して間もない中でのブロック会でした。準備の大切さ・周囲を如何に巻き込むかが大事。そして、その準備を行った事で、当日のブロック会に結果として現れます。それが今回のブロック会で多く見られ、担当者（企画者）の大きな学びになりました。2人とも積極的で意志も強く、今後の青工研・そして経営者として期待の星です。

担当者（企画者）② 鈴木駿輔

人に時間を使う事に対して経験が少なく、最初は抵抗意識がありました。しかしながら、今後の活動で有意義な時間を過ごしていく中で信頼し合える仲間になる為に、短期間の中で関わる事を必死に意識しました。その結果、関わる事で自分に人がここまで答えてくれるのだと感じる事が出来ました。



本ブロック会を通して人と関わる事の大切さを学ぶ事が出来ました。今回築き上げた関係性を今後の活動に活かし、自身の思いを臆する事なく伝えていきたいです。また社長に対し関わりが浅かったと感じたので、もっと接して相手の意図をしっかりと汲み取って答えを出せるようにしていきます。